金和4年度

で一切物物ですいい。 はさんのはなし



令和5年2月



もくじ

1.	「よさん」って何?・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2.	一般会計のはなし【収入編】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3.	一般会計のはなし【支出編】・・・・・・・・・・	5
4.	特別会計のはなし・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
5.	今年のまちづくり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
6.	よさんが分かった♪・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21

1. 「よさん」って何??

エイサーのまち宣言

月 13

В

L.

1直 さーちゃん

「よさん」って何のことかわかるかのぉ? 漢字で書くと「予算」。少し難しいイメージもあるし、 自分には関係ないと思うだろう?

しかしこの「予算」というものは、わしらの生活にとても身近なもので大事なものなのじゃ。

だから、少し「予算」について勉強をしてみよう。

さなじい

工
小
功

Question!!



で、「予算」って何なの?



「予算」とは、1年間の「収入」(入ってくるお金のこと)と 「支出」(使うお金のこと)を計画してまとめたものじゃ。

みんなの生活を豊かにするために、市役所が色々な仕事を行うためには、1年間でどれだけのお金が入ってきて、どれだけのお金が 使えるかを、しっかりと計画しないといけないのじゃ。



「予算」はどうやって決めるの?



市役所の担当者が、市民みんなの意見や提案などを聴いた上で、 市長と一緒に話し合いながら、1年間に行う市民への行政サービス をしっかり考えて、そのサービスに必要な予算の案を作るのじゃ。

そうして出来上がった予算案を、市長が「沖縄市議会」に提案 し、市議会議員のみなさんとしっかりと話し合いを行って、そこで 認められれば正式な予算として決まるのじゃ。

市長も市議会議員も、選挙によって選ばれた人たちなので、市民の代表者が、沖縄市の「予算」を決めているということじゃな。

Question!!



沖縄市の「予算」はいくらなの?



今年の沖縄市の予算額は次のとおりじゃ。(令和4年度)

① 一般会計予算

796億8709万円

② 特別会計予算

378億4155万円

合 計 額

1175億2864万円

※令和4年度は骨格予算のため、6月補正後予算額を掲載



「一般会計」と「特別会計」って?



沖縄市の「予算」には、「一般会計」と「特別会計」の2種類の 予算があるのじゃな。

少し難しくなるが、それぞれの説明は次のとおりじゃ。

- ◎一般会計 → 福祉や教育、道路の整備など、市役所の基本的な サービスを行うための予算
- ◎特別会計 → 特定の事業を行うために、一般会計とは区別して管理している予算(詳しくは7ページ)



ここまで「予算」について、いろいろ勉強してきたが、まだまだ 分からないことがたくさんあるじゃろう。

次のページからは、「一般会計」の予算の内容について、もう 少し詳しく勉強してみよう!!



2. 一般会計のはなし 【収入編】

市の収入について



まずはじめに、沖縄市の収入について勉強してみよう。

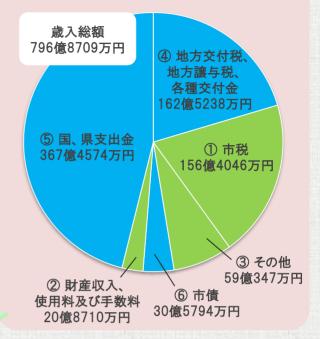


収入ってなんだったっけ??



収入とは、入ってくるお金のことじゃ。そして、<u>1年間に入ってくるお金をまとめたものを「歳入予算」</u>というのじゃ。それでは、今年の一般会計の歳入予算をみてみよう。

令和 4 年度 一般会計歳入予算



歳入の各項目の説明

	①市税	市民が沖縄市に収める税金です。
自主財	②財産収入、使用料及び 手数料	市の土地等を貸した際の賃料や、市の施設の利用料、証明書を発行する際にいただいたお金などです。
源	③その他	市の貯金(基金)からの取り崩しや、寄付金などです。
/-	④地方交付税、地方譲与税、 各種交付金	みなさんが国や県に納めた税金のうちの一部です。 使いみちは市で決めることができます。
依存財源	⑤国、県支出金	みなさんが国や県に納めた税金のうちの一部です。 国や県からの支援であり使いみちが決まっています。
源	⑥市債	国や民間の金融機関などから借り入れるお金です。

これが、沖縄市の1年間の歳入じゃ。1年間で796億円余りのお金が入ってきているのじゃな。ちなみに、自主財源とは、沖縄市が自力で調達できるお金で、依存財源は沖縄市以外の組織に頼っているお金のことじゃな。





沖縄市にはたくさんの収入があって、僕らの税金や、僕らが沖縄市の施設を使った時の利用料金以外にも、国や県からもらえるお金や、国や銀行からの借金などがあるんだね!少し難しかったけど、よ~く分かったよ♪

借金(市債)について



ところでさぁ、さっきの歳入予算の中で、国や銀行などからお金を借りている 「市債」ってあったけど、これって「借金」のことかなぁ?



まぁ、そういうことじゃな。



でも、借金しちゃって大丈夫なの!?



学校などの大きな建物を作る時には、たくさんのお金が必要になるのじゃ。 建物を作る年に、1年間に入ってくるお金から、1年間に行う仕事に使うお 金を除くと、どうしても足りないことがあるのじゃ。そのような時に、借金を してお金を準備しているのじゃ。

その他にも理由があって、学校などの大きな建物は何十年もの長い間みんなで使うものだから、<u>今使う人だけじゃなくて、これからあと使う人も含めてみんなで平等にお金を負担してもらうために、借金をしている</u>のじゃ。

借りたお金は、これまた何十年という期間をかけて返していくのじゃ。



なるほど!借金をするのにはちゃんとした理由があるんだね!納得したよ♪



3. 一般会計のはなし

【支出編】

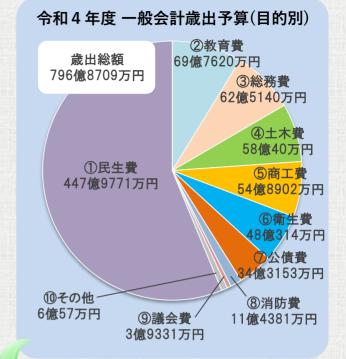
市の支出について(目的別)



収入の次は「支出」の勉強かな?でていくお金だよね?



そのとおりじゃよ。そして、 1年間に使うお金をまとめたものを「歳出予算」というのじゃ。 また、歳出予算には、「目的別」と「性質別」の見方がある。 まずは、お金を使う目的ごとに分けている「目的別」の歳出 予算をみてみよう!

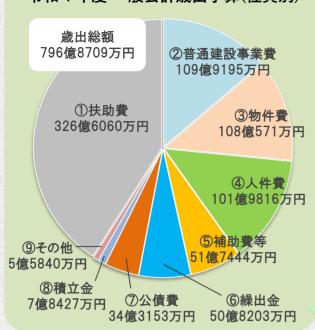


歳出(目的別)の各項目の説明			
①民生費	子どもや高齢者、障がい者などが安心した生活を送るために使うお金です。		
②教育費	学校の教育や図書館・博物館の運営などに使うお金です。		
③総務費	税金の徴収や市庁舎の管理、財産の管理など、市役所を運営するためのお金です。		
④土木費	道路や公園、市営住宅などを作ったり、修理したりするお金です。		
⑤商工費	商店街や企業の支援や観光の振興、まつりの開催などに使うお金です。		
6衛生費	ごみの収集や医療・保険など、市民の生活や健康を守るためのお金です。		
⑦公債費	国や金融機関などから借りている市の借金(市債)を返すためのお金です。		
⑧消防費	火事・台風や、怪我・事故などから、市民の命や財産を守るために使うお 金です。		
9議会費	議員のみなさんの給料や議会の運営などに使うお金です。		
⑩その他	他にも「農林水産業費(農業・畜産業・漁業などの支援)」「労働費(働く人の支援)」「災害復旧費(災害の被害から復旧するための費用)」などがあります。		



市役所の仕事を目的別に大きく分けるとこのようになるのじゃ。 その中でも、子どもやお年寄り、障がい者のために行う仕事に約半分のお金が使われていて、教育や道路・公園などに使うお金も結構大きいのじゃな。

令和 4 年度 一般会計歳出予算(性質別)



市の支出について(性質別)



次は「性質別」の歳出予算だ ね!でも、性質別って? なんだか分かりにくいなぁ…?



教育に使う予算や消防に使う 予算など目的が違う予算の中で も、職員の給料や事務用品の購 入代金などお金の使いみちが同 じ性質のものがある。そのよう な見方でお金を分けたものが 「性質別」じゃ。では、「性質 別」の歳出予算をみてみよう。

歳出(性質別)の各項目の説明

①扶助費	医療や福祉など、生活を助けるための支援にかかるお金です。
②普通建設事業費	市の建物や道路、公園などの建設にかかるお金です。
③物件費	光熱水費(電気・水道等)や消耗品費(事務用品等)などにかかる お金です。
④人件費	市の職員や議員、各種委員に払う給料や報酬などにかかるお金です。
5補助費等	他の団体への補助金や負担金などにかかるお金です。
6繰出金	一般会計から特別会計等への支出にかかるお金です。
⑦公債費	国や金融機関などから借りている市の借金(市債)を返すためのお金です。
8積立金	特定の目的のためにある市の貯金 (基金) への積み立てにかかるお 金です。
9その他	他にも「維持補修費(公共施設の維持や修理にかかるお金)」「予備費(緊急に必要となったことにかかるお金)」があります。

沖縄市の一年間の支出をまとめた歳出予算には、目的別と性質別があって、それぞれ違う角度からみることで、市がどのようなことにお金を使っているのか、どのようなことに力を注いでいるのかが分かるのじゃな。





沖縄市が市民のために行う仕事には、これだけ多くの予算が使われているんだね。歳出予算のそれぞれの項目は少し難しいけど、僕たちの暮らしに関わっているお金だから、これからも興味をもって勉強してみるよ♪

4. 特別会計のはなし

特別会計の種類と今年の予算額について



さて、次は「特別会計」のはなしじゃ。



特別会計ってのは確か…「特定の事業を行うために、一般会計とは区別して 管理している予算」だったよね。何で分けて管理するの?



分けて管理する理由を簡単に言うと、その特定の仕事をする時に、他の仕事に使うお金とは分けて管理した方が分かりやすかったり、仕事の責任が明確になるからじゃ。

沖縄市が特別会計として管理している予算は次のとおりじゃ。

土地区画整理事業特別会計 予算額:2億3187万円

美里第二地区の<u>土地区画整理事業(道路、公園等の公共施設を整備・改善し、土地の区画を整え、宅地の利用の増進を図る事業)</u>を行うための会計

国民健康保険事業特別会計 予算額:165億2110万円

国民健康保険制度(国民を対象として、病気や怪我、出産、死亡に関して、必要な保険料が給付される制度) が過じなれる制度)を運営するための会計

介護保険事業特別会計 予算額:104億4878万円

<u>介護保険制度(介護が必要な高齢者などの生活の支援や、介護にかかる費用を社会全体で支える制度)</u>を運営するための会計

後期高齢者医療事業特別会計 予算額:14億8055万円

後期高齢者医療制度 (75歳以上の高齢者などの医療費を社会全体で支える制度) を運営するための会計

下水道事業会計 予算額:46億9754万円

<u>公共下水道の整備や管理など、下水道に関する仕事</u>を行うための会計

水道事業会計 予算額:44億6171万円

沖縄市水道局が行う水道に関する仕事を行うための会計

わかった

5. 今年のまちづくり

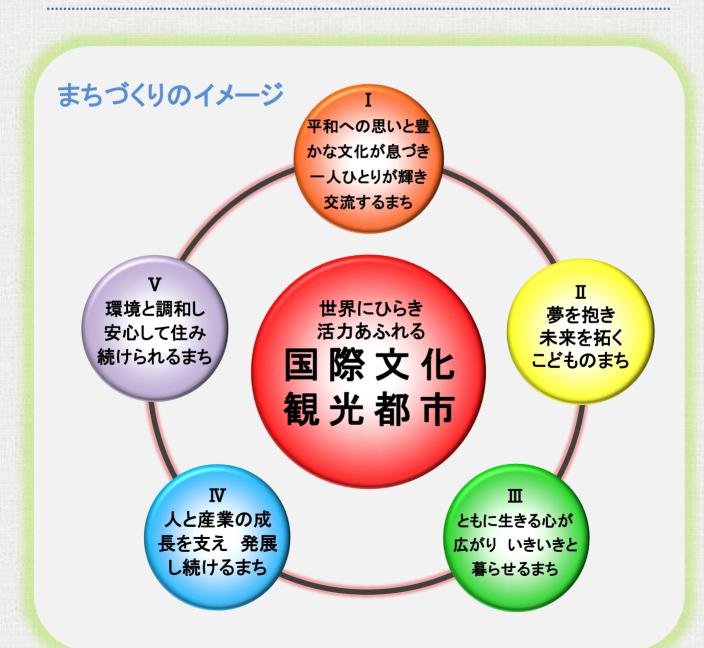
沖縄市のまちづくりについて



それじゃあ、これまで勉強した沖縄市の予算がどのような事に使われるのか、具体的な例を見るとしよう。沖縄市では「国際文化観光都市」を宣言していて、「健康で美しい沖縄市」、「明るくて住みよい沖縄市」、「平和で豊かな沖縄市」を市民の願い、望み、そして目標としているのじゃよ。



そうなんだ!なんだか、夢や希望が湧いてくるようまちづくりをめざしているんだね!ますます沖縄市が大好きになりそうだよ♪



I 平和への思いと豊かな文化が息づき 一人ひとりが輝き交流するまち

平和行政推進事業 (予算額:約1562万円)

悲惨な沖縄戦の教訓や平和の尊さを継承するため、沖縄市 民平和の日記念行事をはじめ、平和大使の県外派遣や平和月 間における各種事業等をおこなっています。





沖縄市平和イメージキャラクター キューナ

自治会振興費 (予算額:約1144万円)

地域コミュニティ活性化や自治会加入促進のため、ものづくり活動費や自治会活動に必要な備品購入費などの支援をおこなっています。





Ⅱ 夢を抱き 未来を拓く こどものまち

学校ICT活用支援事業 (予算額:約8987万円)

こどもたちや先生が、ICT機器(タブレット端末や電子 黒板など)をしっかりと活用できるように、ICT支援員と 呼ばれる人たちが市内の学校を巡回しています。

ICT支援員がICT機器の操作などをサポートすることによって、先生たちが分かりやすい授業を行えるようになり、こどもたちが「情報活用能力」を身に付けることができるように支援しています。









Ⅱ 夢を抱き 未来を拓く こどものまち

こどもの居場所支援事業 (子供の貧困対策) (予算額:約1億3318万円)

こどもを対象とした食事支援、学習支援などを行うこどもの居場所の運営を支援し、放課後のこどもたちの居場所づくりを進めていきます。また、こどもたちに必要な支援が速やかに行き届くよう、支援員によるニーズ把握や関係団体との連携等に取り組んでいます。



育英事業 (予算額:約1332万円)

「大学に行きたい!勉強したい!」という気持ちがあるにもかかわらず、経済的な理由で進学が困難な学生に対し、大学等の入学時に必要な費用(入学金)を給付することで進学の機会を確保し、優秀な人材の育成に取り組んでいます。





Ⅲ ともに生きる心が広がり いきいきと暮らせるまち

地域保健福祉計画事業 (予算額:約767万円)

沖縄市地域保健福祉(活動)計画に基づく事業の一つとして、高齢者や障がい者、こどもといった世代や分野に関わらず相談を受け止める「包括的相談支援事業」、社会参加に向けた支援が必要な人を支援する「参加支援事業」、住民同士の支え合う関係性を育み社会的孤立の防止をめざす「地域づくり事業」の3つを重ね合わせた支援体制を築く『重層的支援体制整備事業』への本格移行に向けた体制や仕組みなどをつくる準備事業に取り組みます。







Ⅲ ともに生きる心が広がり いきいきと暮らせるまち

介護人材確保支援事業 (予算額:約465万円)

市内介護施設などに対し、介護職員などの確保及び人材育成支援を行うため、就職説明会や研修の開催を行うとともに市内介護施設職員のキャリアアップ支援として介護職員初任者研修などにかかる受講料の助成を行います。







予防接種事業 (予算額:約1億5570万円)

感染症による重症化と死亡のリスク軽減を図るため、高齢 者の予防接種者数の増加に取り組みます。

また、感染症のまん延防止及び感染による合併症のリスクを軽減するため、麻しん・風しんの予防接種を受けていない こどもたちに、接種する機会を提供します。



沖縄アリーナ推進事業 (予算額:約29億510万円)

これまで沖縄で観ることが出来なかった有名アーティストのコンサートをはじめ、琉球ゴールデンキングスのホームゲームなど、様々なイベントが開催される一万人規模のアリーナが、令和2年度に完成しました。県内外から多くの人々が集う施設とするため、駐車場等を含めた周辺環境の整備を進めています。







F | B | A バスケットボールワールドカップ 2 0 2 3 機運醸成事業 (予算額:約1億3574万円)

2023年、沖縄アリーナで開催される、バスケットボールの世界大会『FIBAバスケットボールワールドカップ2023』の成功に向け、イベントの開催や街全体で盛り上げる取り組みを行っていきます。











沖縄こどもの国整備事業 (予算額:約18億4183万円)

沖縄県内で唯一の本格的な動物園である「沖縄こどもの国」は、みて、ふれて、学べる施設として親しまれています。 さらに県外、国外からも多くの方々が来園するような、日本 ーユニークな施設づくりを進めており、施設区域を約2倍に 広げることも予定しています。





(仮称) アーバンスポーツパーク整備事業 (予算額:約1821万円)

東京2020オリンピックで大きな注目を集めたスケートボード、BMXフリースタイル、3人制バスケットボールなどの「アーバンスポーツ」としての利用が可能な施設の整備を進めています。

場所は、コザ運動公園に接する高速道路下の土地の活用を検討しており、令和4年度は「(仮称)アーバンスポーツパーク」の整備に向けて、基本計画の策定に取り組んでいます。(※写真はイメージになります)









創業·起業総合支援事業 (予算額:約2000万円)

沖縄市の中心市街地(一番街)に起業家支援拠点「Startup Lab Lagoon(スタートアップ ラボ ラグーン)」において、「ビジネスを始めたいけど、どうしたらよいかわからない。」「ビジネスアイデアはあるけど、ニーズがあるかわからない。」といった、起業前の方に対して、起業に必要な知識や資金集め、起業後の販路拡大など、さまざまな相談に対し丁寧なサポート・アドバイスを行います。



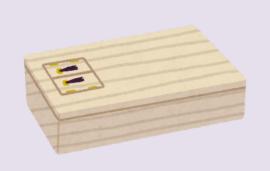




V 環境と調和し 安心して住み続けられるまち

火葬場整備事業 (予算額:約4733万円)

高齢化社会や沖縄市の人口増加に伴い、火葬の件数が増えているため、新しい公営の火葬場が必要となっています。火葬場を建設することで市民の火葬待ちの期間短縮や、火葬費用の負担軽減に繋がるよう火葬場の建設に取り組んでいます。







東部海浜地区開発事業 (予算額:約1億5189万円)

沖縄市泡瀬の沖合で整備が進められている人工島は、「潮 乃森(しおのもり)」という地名になっています。

沖縄市では、潮乃森でのスポーツコンベンション拠点の形成に取り組むとともに、県内最大級の

ビーチを活かしたビーチフロント 観光拠点の創出を目指します。

また、ビーチフェスタなどの イベントによる事業 P R を図って います。



V 環境と調和し 安心して住み続けられるまち

公共交通活性化推進事業 (予算額:約7296万円)

路線バスは、市民生活の足として重要な役割を担っていますが、自家用車普及などにより、バス利用者が減少し、バス 路線の廃止や便数が減るなど、ますますバスを利用しにくい 状況になりつつあります。

本事業では、路線バスの利用者を増やすための取り組みを 行うとともに、市内のコミュニティバスを運行するなど、市 民の生活利便性の向上を図っています。









6. よさんが分かった♪

ここまで来れば君も予算が分かった!よね? 難しくて、ややこしそうな「予算」だけど、 中身をのぞいてみると、とっても大事なものな んだってことが分かったはず。

市民のみんなから預かったお金が「予算」になって、学校や道路、公園を作ったり、家から毎日出るごみを集めたり、災害や火災から守っているんだ。

だから、これからも自分たちが負担したお金が、何に使われているのかをちゃんと知って、これから自分たちが何に使いたいのかをみんなで決めていこう!そして、自分たちの住むまちを、もっと便利で安全な住みやすいまちにしていこう

でーじわかりやすい! よさんのはなし

発行:沖縄市企画部財政課

〒904-8501 沖縄市仲宗根町26番1号

TEL:098-939-1212 FAX:098-934-3830

URL: https://www.city.okinawa.okinawa.jp